

2017 年度講義シラバス

科目名：新約聖書概論

担当講師：福井誠

開講時間：毎週火曜日朝 11:00～12:30

1. 講義紹介

新約聖書の時代背景や執筆事情、またその内容といった基礎的な内容、さらに新約聖書の重要なトピックや神学的な枠組み、文学類型に沿った解釈などを取り上げて学び、新約聖書全体がよくわかるようになることを目指します。

2. 講義日程

<前期日程>

	日程	内容
1	4月4日	新約聖書の学び方、概説を学ぶことの意義、注解書、辞書類の使い方
2	4月11日	聖書の解釈原則と、新約聖書の文学類型
3	4月18日	新約聖書の言語、ギリシャ語テキストの歴史、正典の成立
4	4月25日	新約聖書の歴史的背景（バビロニア支配から中間時代、イエスの時代）
5	5月9日	新約聖書の文化的・地理的背景
6	5月16日	新約聖書がカバーしている時代
7	5月23日	新約聖書の基本思想1（父、主、ことば）
8	5月30日	新約聖書の基本思想2（犠牲の死と信仰による義、教会）
9	6月6日	新約聖書の基本思想3（主の祈り、山上の説教）
10	6月13日	福音書の成立と共観福音書問題
11	6月20日	マタイの福音書（旧約で預言されたメシヤ、王であるイエス）
12	6月27日	マルコの福音書（しもべとなったイエス、末尾の問題、他）
13	9月5日	ルカの福音書（人間でありかつ罪人の救い主であるイエス）
14	9月12日	ヨハネの福音書（永遠の神の子であるイエス）
15	9月19日	使徒の働き（聖霊による宣教と教会の発展）

<後期日程>

16	10月3日	新約聖書における書簡の位置づけとその意義
17	10月10日	ローマ書（神の前に信仰によって義とされること、とその結果）
18	10月17日	コリント書1、2（教会の諸問題と愛、聖霊の働き）
19	10月24日	ガラテヤ書とヤコブ書（信仰による救いと、行いのバランス感覚）
20	10月31日	エペソ書（キリストにある奥義、多様性の一致、多文化型教会）
21	11月7日	ピリピ書（キリストを知ることの喜びと重要性）
22	11月14日	コロサイ書（キリストの栄光と尊厳）
23	11月21日	テサロニケ1、2（再臨の教えとイエスの御国のたとえ）
24	11月28日	テモテ1、2（奉仕者を整えるリーダーシップ）
25	12月5日	テトス、ピレモン（教会の秩序と健全な教理）
26	1月9日	ヘブル（すべてに優れるキリストの栄光とみわざ）
27	1月16日	ペテロの手紙1、2、ユダの手紙（信仰の成熟と苦難の克服）
28	1月23日	ヨハネの手紙（光の中を歩み、互いに愛し合うキリスト者）
29	1月30日	ヨハネの黙示録（迫害の中にある教会の希望、終末の素晴らしい約束）
30	2月6日	新約聖書の聖書神学的理解と特徴

3. 使用テキスト

福井誠『新約聖書の概説』プリント

4. 授業の進め方

この授業に参加される方は、必ず新約聖書全体を通読するようにしてください。通読の友として Pastor まことの聖書一日一生3 (<http://www.thousandtimesbless.com/>) を参考にしてください。